

ひと出合い



野田ソフトウェア工房(株) 社長

野田伸治さん

尾道市美ノ郷町三成54-1 サンパティーク202

☎0848・48・5705

<http://www.nss55.co.jp>



小学校教師だった野田さんがコンピューターに注目したのは、今から三〇年前。パソコンがまだ「マイコン」と呼ばれていたころのことだ。「給料から大枚をはたいて購入した」マイコンは、時代に先駆けて校務の効率化に大きく役立った。

平成12年には、初の校務用ソフト「備品管理システム」を開発。功績を買われ、県の指導主事として小中学校の情報教育にも取り組んだ。

転機が訪れたのは、教頭となつて二校目でのこと。「病気で休職と復帰を三回繰り返した。これ以上は迷惑になると思ひ、学校を辞める決意をした」

退職時の年齢は五五歳。「今

までも人生の危機は何度かあったが、そのたびに苦しい状況をバネにしてステップアップしてきた。『このままでは終われない』と考えたんです」

その思いから今年5月、野田ソフトウェア工房(株)を設立。教員時代に開発し、県内に無償配布した「入校・退校時刻管理システム」の好評も、起業に弾みをつけた。

現在は教員経験を生かし、校務用ソフト「週案・時数管理ソフト」「通知表作成ソフト」を開発。各学校に合わせた仕様変更込みで一―二万円で購入している。またホームページ作成やデータ入力代行など、校務のアウトソーシングも好評だ。「今後は、中小企業向けソフトの開発にも取り組みたい」

教員辞めて55歳で起業
「校務用ソフト」を開発



自宅の一室を利用した仕事場